



あ  
た  
ま  
の  
な  
か  
に  
夢  
が  
咲  
い  
た

American Folk Art

サンタナ宮崎

没後10年メモリアル絵画展

場所：BOOK CAFE & HALL ゆかるひ  
会期：2020年9月3日(木)～12月21日(月)  
※火曜・水曜定休





Photo by Mike Connors

東京で生まれる。父はアイルランド系アメリカ人。戦後、GHQの通訳・検閲官として来日し滞在中に新橋芸者の母と出会う。

青年時代のインド・ネパール旅行中に鉛筆で絵を描きはじめ、その後独学で油絵を学ぶ。1980年代は沖縄の久米島と西表島に住む。那覇、東京で個展をひらき「元気になる絵」と評される。西表島で絵画教室「おへその学校」をひらき、テレビ放送でその活動と作品が紹介される。その後京都に5年滞在して画風を発展させ、京都と東京で個展を催す。1996年に父が住む米国ワシントンDC地区に移住。美術雑誌「ART PAPERS」でフォークアートの画家として紹介される。地元紙が作品を度々紹介。メリーランド州プリンスジョージア郡アートカウンシルから制作奨励金を受け、アーティスト専用アパートに住んで制作に励む。ワシントンDC地区ではウォーターゲート・ギャラリー、タッチストーン・ギャラリーを含め7カ所の個展、3つのグループ展で作品を展示。彼の独自の絵画に魅せられた米国人コレクター達が作品を個人所有している。

2007年に妻の故郷富山市に移り住んだが、癌が肺から脳に転移。2010年12月23日、脳腫瘍で逝去。



画家サンタナ宮崎のオリジナリティがわかる小作品（油、アクリル、ミックスメディア、木版）を展示します。サンタナ宮崎を身近に感じていただければ幸いです。

関連イベント

詩の朗読とトークと上映会

サンタナと私

9月20日(日) 午後3時~5時  
参加無料(要1ドリンクオーダー)

サンタナ宮崎は妻さゆりを好んで描きました。同様にさゆりの詩には彼が出てきます。それらの詩を宮崎さゆりが朗読。参加者による思い出トーク。加えてサンタナが自身の作品について語るNHK沖縄制作のドキュメンタリー「おへその学校」(1990年放送)をご覧ください。

関連イベントに関するお問い合わせ: 070-5635-7334 (宮崎)



[会場]



[営業時間] 11:00~17:00

休 火・水

☎ 098-860-3270



〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-4-10 久茂地YAKAビル3F

